

生命の安全教育について知っていますか？

文科省が、性犯罪・性暴力の根絶に向けて、誰もが、性犯罪・性暴力の加害者にも、被害者にも、傍観者にもならないようにすすめている取り組みです。

● 特別支援教育におけるねらい

- ・ 自分と相手の大切なところ（「水着で隠れる部分」等）を守るルールを理解できる。
- ・ 「じぶんのからだ」も「ほかのひとのからだ」も大切であることを理解し、安全な意思決定や、相手の気持ちを尊重した意思決定ができるようにする。
- ・ 嫌な触られ方をしたときや、自分の心と体が守られていないと感じたときに取るべき行動を理解し、相談方法を身に付けることができる。

※ ただし、知的発達の状態により習熟度は異なるため、指導者においては上記を参考に一人一人の児童生徒等に対する指導目標を検討することが必要である。
(参照：生命の安全教育 指導の手引きより抜粋)

プライベートゾーン・パーソナルスペースの学習や SNS を使うときに気を付けることなど発達段階別にスライドや動画が文科省 HP に掲載されていますので QR コードより教材を探してみてください。

👉 小学校高学年向け教材例

SNSを使うときに気を付けること
SNSでやりとりしている相手は本当に信らいしていい人なのかな？

SNSで若い年の人だと思いこんでやりとりしていて、仲良くなってきたから	その人と実際に会ってみることに！
① ②	③ ④
車に連れ込まれそうに・・・	待ち合わせ場所に行ってみたら、思っていた人とまったくちがっていて

👉 幼児向け教材例



みすぎでかくれるところはじぶんだけの
だいじなところだからだよ

👉 小学校低・中学年向け教材例

じぶんだけのたいせつなところをさわられていやなきもちになったら、「いやだ！」といおう。にげよう。あんしんできる大人におはなししよう。

いやだ！

あわせて使える絵本の紹介

・わたしのはなし
山本直英、和歌山静子 作
童心社



自分の心と体を守ることの大切さを学びます！